

# 令和2年度事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

我が国の高齢化率は、28.7%（令和2年9月20日現在）と世界で最も高く、過去最高を記録しております。それだけに高齢者の就業・社会参加を通じた地域に貢献するシルバー人材センターに対する期待・役割はますます大きくなっていきます。しかし、65歳までの雇用確保措置や高齢者の就業機会の多様化などの影響もあり、シルバー人材センターの会員数は減少傾向にあります。当センターの令和3年2月末現在の会員数は、前年同時期比で男性会員は11人減で5.2%減、女性会員は4人減で3.1%減となっております。

女性会員拡大に取り組み、併せて会員の退会抑制、シルバー派遣事業や独自事業による多様な就業機会の確保にも取り組みましたが減少傾向となっております。

さらに、各関係機関との連携を密にして、シルバー人材センターの「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、「適正就業ガイドライン」の周知・徹底に努め、次に掲げる事業に取り組みました。

## 1. 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

- (1) 関係行政機関、兵シ協を中心としたシルバー人材センターの連合組織等を通じて情報を収集し、会員に提供し事業の拡大に努めました。
- (2) 当センターの広報誌「シルバーかさい」を年1回発行し、会員に対して就業情報の提供を行いました。
- (3) ホームページの活用による情報の提供を行いました。
- (4) 加西市が発刊する広報誌及び地方紙等に随時啓蒙記事の掲載をしました。

## 2. 高齢者の就業に関する調査及び研究

会員の就業形態を研究するため、オンラインにて各種研修会や講習会等に参加し、事業実態を調査研究して事業推進に努めました。

## 3. 入会説明会及び就業相談会の実施

当センター事務所会議室において、定期的に入会説明会を実施し、入会の促進と高年齢者の就業相談等を実施しました。

## 4. 就業機会の確保・拡大

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各関係団体・企業・家庭などに訪問出来ませんでした。イオン加西北条店・善防公民館にてチラシを配布するなど普及活動を推進し就業機会の確保に努めました。

- (2) 適正就業ガイドラインに沿って、会員の安全適正な就業を確保しました。
- (3) 独自事業を推進し、就業機会を拡大しました。

#### 5. 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施。

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事業所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な事業に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業をしました。

また、兵シ協と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として実施しました。

#### 6. 独自事業の推進と自立促進

- (1) 年末にお正月用お餅つきを実施し販売しました。
- (2) 手芸サークルを中心に、マスク・エコバック等の製作・販売をしました。

#### 7. 技能研修及び講習会の実施

- (1) 技能取得及び就業意識等の高揚を図るため「生活支援」講習会を実施しました。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「交通安全」「健康管理」講習会は実施できませんでした。

#### 8. 安全・適正就業の推進

- (1) 安全・適正就業委員会を中心に安全・適正就業基準に基づき就業の適正化に向けた研修等の取り組みを推進しました。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、会員の就業先への巡回と「安全講習会」「健康教室」は実施出来ませんでした。

#### 9. その他

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、の為に、公益事業としてグラウンドゴルフ大会、親睦旅行等は中止しました。  
また、公益事業では普及啓発として「シルバーの日」には、ボランティア活動を通じて地域に貢献しました。
- (2) 長期就業会員の顕彰を5月の定期総会で行いました。（在会10年、20年及び以降5年単位とし、顕彰が実施される年度、または前年度に60日以上就業実績があり、在会している会員を対象とする。）

